

# これだけはおさえておきたい『仕事の教え方』基本コース

「人に教える」ために「何をすればよいか」、教え上手になるための基本を学びます。

職場で人が育つきっかけとして、「教える」という経験は大変重要です。なぜなら、「教える」ことをつうじて、教える側も「何をすればよいか」を考える機会になるからです。こうした経験の繰り返しは、組織そのものにもプラスの影響を与えます。しかし、実際の職場では、人を育てる余裕がなくなることもあります。「教えることで人は育つこと」を職場全体でサポートすることがとても大事です。

本コースでは、職場のなかで「教え合う」雰囲気をつくりだすために、「教える」ための姿勢から、基本的なスキルや流れ、状況に応じた教え方のポイントを学び、職場のなかで、人に「教える」経験を積んでいただくことをめざします。



## <本コースのねらい>

- 人に「教える」ための心がまえから、基本スキル、教えるステップの流れに沿って、「教え方」の基本を学びます。
- 「教える」相手別、状況別のケーススタディをつうじて、より実践的に学ぶことができます。
- セルフチェックを行うことで自分自身の仕事への向き合い方を振り返ります。

## <コースカリキュラム>

プロローグ「教える」前に知っておきたいこと	0-1「人に教える」ということは？ 0-2 学び方を教える
1章 教え上手になるための準備	1-1 準備する 1-2 全体像を見せる
2章 教えるための基本ステップと教えるスキル	2-0 教え方のフレームワーク 2-1 実演する（やってみせる）要点と基本スキル 2-2 考えてみよう 2-3 説明する（言って聞かせる）要点と基本スキル 2-4 考えてみよう 2-5 実行させる（やらせてみる）要点と基本スキル 2-6 考えてみよう 2-7 評価する（よし悪しを伝える）要点と基本スキル 2-8 考えてみよう 2-9 セルフチェックで振り返る

3章 状況に応じて教える	3-1 相手のタイプに応じて教える-消極的なタイプ 3-2 相手のタイプに応じて教える-謙虚さのないタイプ 3-3 相手のタイプに応じて教える-パフォーマンスの低いタイプ 3-4 相手のタイプに応じて教える-冷めたタイプ 3-5 業務のタイプに応じて教える
--------------	--

## <概要>

受講対象者	すべてのビジネスパーソン、特に若手中堅社員
仕様	● 想定学習時間：2 時間 ● 最短実行時間：55分 ● テスト数：1（全10問）